

第24回 関西学生女子柔道優勝大会 要項

- 1、主催 関西学生柔道連盟・毎日新聞社
- 2、後援 兵庫県・尼崎市・兵庫県教育委員会・尼崎市教育委員会・（公財）尼崎市スポーツ振興事業団・
尼崎市体育協会・近畿柔道連盟・兵庫県柔道連盟・尼崎柔道協会
- 3、開催日時 平成28年5月15日（日） 午前10時より
- 4、場所 ベイコム総合体育館（尼崎市記念公園）
〒660-0805 尼崎市西長洲町1-4-1 TEL06-6489-2027
- 5、競技規則
 - (1) 参加資格
 - ① 関西学生柔道連盟加盟大学の在学者で（公財）全日本柔道連盟に競技者登録している者。
 - ② 国公立大学又は短期大学、高等専門学校等の学生。
 - ③ 在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。
 - ④ 本年度本大会への選手登録を含め、選手登録回数が4回までの者（ただし、医学部・歯学部・獣医学部・薬学部の学生は6回までの者）。
 - ⑤ 2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者。ただし、特例措置対象者は除く。
 - (2) チーム編成
 - ① 1大学1チームとする。
 - ② 5人制出場大学は選手8名以内、3人制出場大学は選手6名以内とする。ただし、5人制の内訳は57kg以下3名以内、70kg以下（57kg以下申し込み可）3名以内、無差別2名以内とする。
 - (3) コーチ資格
全柔連公認指導者資格制度の導入に伴い、コーチ席への立ち入る部長・監督・コーチいずれかの者は、全柔連公認指導者資格のA指導者もしくはB指導者の資格を有していなければならない。
さらに、コーチ席に立ち入る者は全員、全柔連公認指導者資格のC指導員以上の資格を有していなければならない。
ただし、今年度は本制度移行期間であるため、部長・監督・コーチいずれかの者はAもしくはB資格保有者でなければならないが、加えて複数のコーチを必要とする場合は、特例措置として無資格の者のコーチ席への立ち入りも許可する。
 - (4) 試合方法
 - ① 5人制は、各大学の参加数によって試合方式を次のとおり決める。
参加大学が7大学以上であればトーナメント戦、6大学以下であればリーグ戦によって行う。
 - ② 5人制の配列は、先鋒・次鋒は体重57kg以下の者、中堅・副将は70kg以下の者、大将は無差別とする。
 - ③ 3人制は、3名（体重無差別）の点取り方式によるトーナメント戦とし、選手の配列は自由とする。
 - ④ 試合時間は4分とし、判定基準は「有効」以上とする。
 - ⑤ 勝者同数の場合は次のように定める。
 - イ) 勝敗の内容を検討し、その優位の方を勝ちとする。
 - ロ) 勝ち数、内容とも同一の場合は次のとおりとする。
 - ・ 3人制の場合、代表戦を行ない、延長戦になった場合はゴールデンスコア方式にて必ず勝敗を決定する。
 - ・ 5人制の場合、代表選を行ない、ゴールデンスコア方式にて必ず勝敗を決定する。
 - ⑥ オーダーについては次のように定める。
 - イ) 対戦相手の決定している初戦のオーダーの提出は午前9時15分に締め切る。
 - ロ) 2回戦以降は、対戦大学決定後、5分以内に提出する。
 - ハ) 対戦大学決定後5分を経過した場合は、自動的に前回戦のオーダーとなる。
 - (5) 審判規定
国際柔道連盟試合審判規定を準用する。

(6) ゼッケン

出場選手は、必ず規定のゼッケンを付けること（文字は赤文字）。

※ゼッケンを付けていない選手は出場を認めない。

※企業ロゴは付けてはいけない。

(7) 柔道衣（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。

6、組み合わせ

シード大学は、5人制、3人制共に前年度本大会の上位4大学とし、抽選により決める。

7、表彰

(1) 5人制・3人制とも3位までとする。

(2) 5人制・3人制とも優勝大学に対して優勝旗を授与する（持ち回り）。

(3) 5人制・3人制とも優勝大学、2位大学、3位大学に対して賞状、楯を授与する。

8、全日本大会

5人制：5大学

出場大学数

3人制：3大学

9、全日本大会

出場資格

(1) 一般社団法人全日本学生柔道連盟の正会員である柔道部であること。

(2) 5人制は上位4大学、3人制は上位2大学

(3) 5人制の残り1大学については上位8大学のうち、上位4大学を除いた4大学により、また3人制の残り1大学については上位4大学のうち、上位2大学を除いた2大学により出場決定戦を行い、共に1大学を選出する。

10、参加費用

分担金は期日までに指定先へ銀行振り込みにより支払うこと。また、傷害保険料（1人250円）を分担金とは別に銀行振り込みにより支払うこと。振り込みが確認できない場合は本大会の参加は認めない。

11、安全対策

主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に加入すると共に指定救急病院を手配する。また、試合場に医師を手配する。なお、大会当日の試合における負傷等に対しては応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場選手は必ず保険証（コピー可）を持参すること。

12、参加申込

(1) 申込方法 申込責任者は各大学監督とし、webにて申込を行う。

(2) 申込日程 web申込期間 平成28年4月11日（月）～4月13日（水）

※出場選手の在学証明書と健康診断書を郵送すること。

書類郵送締切：平成28年5月6日（金）必着（持参も可）

※書類が揃わない場合は本大会の参加は認めない。

(3) 選手変更締切日 平成28年5月9日（月）必着（持参も可）

午後5時迄に必要書類を添えて事務局まで提出したものは変更を認める。

※必要書類とは、変更申込用紙、変更前選手の診断書、変更後選手の在学証明書・健康診断書。

13、抽選会

平成28年4月16日（土） 午後3時より（毎日新聞大阪本社 毎日インテシオ 4階 大会議室）

14、計量

5人制出場大学の先鋒・次鋒・中堅・副将の出場者のみ計量を行う。

平成28年5月14日（土） 予備計量 午後4時30分～5時00分

公式計量 午後5時00分～5時30分

場 所 大会会場（ベイコム総合体育館）

15、申込先

〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞大阪本社総合事務局内

『関西学生女子柔道優勝大会 大会事務局』TEL/FAX 06-6346-8090

16、注意事項

1.《成績証明について》

出場選手の成績報告書を4月15日（金）午後5時必着で郵送すること。未提出及び、単位取得の不正が確認された場合、本大会への出場は認めない。また、当該大学監督の資格を1年間停止する。

（詳細については別紙参照のこと）

2. 《皮膚真菌症について》

皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する（ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は出場を認める）。

3. 《計量について》

原則として、採用試験において正規の公式計量の時刻に間に合わない場合、5月9日（月）までに主管事務局まで必要書類を提出すること。なお、上記により所定の書類を期日までに提出した者のみ、計量時間の延長(1時間)を認める。※必要書類とは、採用試験を実施する機関からの通知文のコピーをいう。

4. 《個人情報取り扱いについて》

(1)web での申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。

(2)提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはない。

(3)web での申込により、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

※個人情報取り扱いについて、不明な点等がある場合は、関西学生柔道連盟事務局に問い合わせること。

以上